

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2020年 3月 13日

回答数30人中30人回答(回答率100%) 事業所名: 明石市立 あおぞら園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	<ul style="list-style-type: none"> ・はい: 29人 どちらともいえない: 1人 ・運動の部屋もあり、体を動かさせていると思う。 ・思いきり走り回っても大丈夫だと思う。 ・遊戯室も広いし、運動の部屋もあるし十分です。 ・確保できていると思います。 ・もう少し広くても良いかなと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様が過ごしやすく落ち着いた環境で活動できるように努めていきます。 	
	2	職員の適切な配置	<ul style="list-style-type: none"> ・はい: 27人 どちらともいえない: 2人 わからない: 1人 ・子供によって専門の先生が見てくださる。 ・配置数も良いと思います。 ・適切だと思います。 ・少ない。足りていないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も基準以上の人員配置を行い、お子様に依じてきめ細やかに対応することができるよう努めていきます。また、研修などに積極的に参加し、職員の専門性向上に努めます。 	
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	<ul style="list-style-type: none"> ・施設はバリアフリーであり、部屋に絵カード等を表示、設置し、部屋の名前や一日の流れを分かりやすくしている。必要に応じて本人が分かりやすい写真、または、イラストを使用して個別対応を行うこともある。活動を行う場合にはパーテーションも活用し、一人一人がすべきことに集中できるよう環境設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい: 29人 どちらともいえない: 1人 ・子どもに合わせた配慮をしてくださり、園での進め方なども教えてくれる。 ・絵や写真で分かりやすくなっていると思います。 ・環境も設備も適切だと思います。 ・いろいろなところに絵のマークが貼っていたり一人一人のマークがあって、何を置く場所など分かりやすいと思います。 ・目で見て分かるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様の障害特性に配慮し、個々に合わせた環境設定に努めていきます
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・建物全体で清掃員が配置されており毎日掃除をしていることから、清潔に保たれている。また園においても、看護師や職員が積極的に掃除・除菌を徹底して取り組んでいる。 ・空調、室温、湿度に関しては各保育室で管理を行い、健康に過ごせるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい: 27人 どちらともいえない: 2人 わからない: 1人 ・マットを敷いてくださったり、加湿をしてくださったり過ごしやすい空間だと思う。 ・いつもきれいです。 ・職員の方々が毎日きれいにしていだだいでいるので安心です。 ・インフルエンザ等病気が流行したので、子ども一人ではしっかりと手洗いができないので、先生と一緒にしてもらっているのかわからないため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様が快適に過ごすことができるように努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・クラス単位でのミーティングや管理者を含めたミーティングなど必要に応じた形で話し合いを行い、日々の業務や支援の振り返り、共通理解を図れるようにしている。また、改善が必要な部分についても話し合いを行い、より良い支援ができるようにしている。		・職員一人ひとりが問題意識を持ち、課題に対して意見を発信することができるように工夫していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・平成24年度に実施し、改善しました。 ・法人内監査を実施し、業務改善に努めている。		・必要に応じて検討を行い、業務改善に努めています。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・月一回の職員会議に合わせ、内部研修を実施している。また、外部研修へも積極的に参加をしている。また、外部研修に参加した職員より伝達研修を行う機会を設け、知識の共有や実践の工夫に繋がられるようにしている。		・今後も積極的に研修等への参加を行い、職員の資質向上に努めていきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・家庭訪問等を通じて保護者の方からの聞き取りやお子様日々の様子を観察した上でフォーマルなアセスメントツールを取り入れアセスメントを行い、保護者の方と一緒に課題を共有した上で計画書を作成している。	・はい:29人 わからない:1人 ・細かく聞いてくださり、支援計画を作成してくださっていると思う。 ・とても細かく感動しました。サポートノート作成の時にも参考になると思います。 ・毎回きっちりとした計画を立てただけです。 ・日頃の会話や連絡帳の内容等も反応させてくださっています。	・今後もアセスメント力を高める研修を積み重ねながら、保護者の方からのニーズやお子様に応じた計画を作成できるように努める。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個別療育やセラピストの所見、集団活動での様子や日常生活動作の様子発達検査の結果等をもとに、個々の発達に応じたニーズや課題、特性に応じた支援計画を作成している。		・今後も継続してきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・保護者の方と一緒に課題を共有した上で、分かりやすく具体的に記載するように努めている。	・はい:28人 わからない:2人 ・本人に適した支援内容になっていると思います。	・今後も継続してきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・毎日の振り返りを通じて、個別支援計画に沿って支援ができているのか、どのような状況なのかを振り返り、適切に実施することができるようにしている。	・はい:28人 わからない:2人 ・できていると思います。 ・半年ごとの支援計画相談の時に目標の達成度が高く、感謝しています。	・今後も職員間でしっかりと連携をとり、実施していきます。 ・児童指導員、保育士自身も研修を受講する等してスキルアップに努めます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・スーパーバイザーにアドバイスをいただきながら、日々の活動や指導員の動きを振り返り、ミーティングを行いながら立案、修正している。		・生活年齢、発達年齢に合わせた遊びを提供できるように工夫し、スーパーバイザーや各セラピストの専門的な意見も反映できるようにします。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・土、日、祝祭日でのお子様の様子を保護者の方から聞き取ったり、連絡帳を通じてお子様の様子を知り、状況に合わせたプログラムを組み立てている。また、長期休暇の際には、お子様のきょうだい児も参加できるイベントを開催し、きょうだい児支援にも努めている。 ・欠席されたお子様に対しては電話連絡を行い、体調の把握や保護者の方の状態、不安、負担を聞き取り助言できることに対しては返答している。 ※基本、土、日、祝祭日は休園。		・今後も継続してきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・季節の伝統行事を取り入れ、定期的に内容を職員間で見直し、お子様の課題や発達に合わせた活動プログラムを実施できるように工夫している。	・はい:24人 どちらともいえない:2人 わからない:4人 ・遊びもいろんな種類が取り入れられ、子どもも楽しそう。そして訓練にもなっている。 ・月単位でいろいろ決まっている。 ・できていると思います。	・今後も継続してきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・毎日、朝礼時に職員間でスケジュール、役割、特記事項等を確認し情報共有している。		・今後も継続してきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・基本的にその日の療育を職員間で振り返り、特記事項などがあれば情報共有するように努めている。また、休暇を取っている職員に対しては、出勤日の朝に申し送りをしているようにしている。		・今後も継続してきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の設定療育内容や支援内容、子どもの様子で気になる事項に関しては毎日記録を行い、当日の振り返りで情報共有を行っている。また、支援の検証や改善も行っている。 ・個別に記録が必要な場合には様子を記載し、そこからクラスミーティングや管理者を含めたミーティングを行い支援の見直しを行っている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してきます。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には6ヵ月ごとに定期的なモニタリングを実施している。また、保護者の方に対しても、モニタリングの書類を作成して説明を行い、見直しを行なっている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続してきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	・児童発達支援管理責任者もしくはクラス担任等のお子様と一番関わりがある職員が参加し、正確な情報共有ができるように努めている。	・今後も継続してきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・現在、対象となる利用児がいない。	・すでに看護師を配置している為、必要な事例ができた場合には適切な判断を行い、対応させていただきます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・現在、対象となる利用児がいない。	・必要な事例ができた場合には適切な判断を行い、対応させていただきます。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・サービス担当者会議への参加や、連絡会への参加、直接進路先へ訪問しての引継ぎ等を積極的に実施し、お子様の利用時の様子等を、入園、入学に向けての情報交換を行なっている。	・引き続き、情報共有を行い、円滑に次のステージへの移行ができるように連携を図っていきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	児童発達支援センターであるため該当しない。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・発達障害者支援センターとは適宜、必要に応じて連携を行っている。また、専門機関が主催する研修等には積極的に参加をしている。	・今後も継続してきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣のこども園、保育園、幼稚園とは不定期で実施している。就園を予定しているお子様に対しては、進路先の幼稚園等とも交流を行なっている。保護者が自ら園庭開放等に参加をする等行なっている交流活動については、保護者と連携をしながら実施頻度や実施内容を検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい:19人 どちらともいえない:5人 いいえ:2人 わからない:4人 ・交流はあるが自分の子どもが選ばれたことはないと思います。 ・交流はなくても問題ないのでは?と思う。 ・交流可能なお子さんの保護者の方からお話を伺っています。 ・少し少ないと思う。 ・交流に参加をしたことがない。 ・年に数回参加をさせていただいて良い体験をさせてもらいました。 ・もう少しあると嬉しい。 ・できればたくさん機会を増やしてほしいです。 ・交流保育も何回か行かせてもらい良かったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの状態に合わせた交流先や回数を保護者と調整し、今後も実施内容や交流先を検討していく。
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー、サポーター養成講座等は広く一般の方にも参加していただけるように広報を行い、事業所内で行なう季節の行事には地域の住民の方にボランティアとして参加をしていただいている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も外部からの客観的な意見をいただくためにも、見学者やボランティアの方の受け入れを積極的に行い、開かれた事業所となるように努める。
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	<ul style="list-style-type: none"> ・見学に来園された際に、支援内容等を説明しています。 ・契約を行う時には、重要事項説明書、利用契約書の説明を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい:27人 どちらともいえない:2人 わからない:1人 ・いつも丁寧で安心。 ・できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も利用していただく方や見学に来られた方に、分かりやすく丁寧に説明を行えるように努めます。
2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的実施している保護者懇談会にて支援経過を報告している。また、新たな目標や支援内容の説明も行い、相談、検討させていただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい:30人 ・事前に計画内容を提示してもらい不安なところがないかも合わせて聞いて説明をしてもらえる。 ・一緒に目を通しながら説明をしてくださる。 ・できていると思います。 ・分かりやすく説明していただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も個別支援計画書を基に、具体的に分かりやすく説明を行うように努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・定期的に保護者学習会を行い、保護者の方と職員とで共通理解を図り、お子様に関われるようにしている。また、きょうだいがいる保護者の方も参加しやすいように託児も行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・はい:27人 どちらともいえない:1人 いいえ:1人 わからない:1人 ・去年ペアレントトレーニングに参加をさせてもらいとても良い経験になりました。 ・できています。 ・とても勉強になる。 ・ペアレントトレーニングを受けた方の話を聞いて私も受けたいと思いました。 ・とても楽しく、疲れもするけれど良い内容でした。 ・望めば学ぶことが出来、支援プログラムに参加することで親の意識が変わります。 ・目標を立てて先生の言葉で頑張れました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も定期的に開催し、ご家庭での子育てに活かしていただけるような内容を考えていき、支援に努めさせていただきます。また、開催時間帯も保護者の方が参加しやすい時間帯、方法を考慮し、様々な方が参加できるように努めていきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・その日起こったことは連絡帳や電話連絡を通じて保護者の方へ報告し、共通理解を図れるようにしている。また、欠席された方に対しては電話連絡を行い、お子様の様子や状況を共有し、お子様の特性を踏まえた上で家庭での過ごし方のアドバイスをしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・はい:30人 ・チャレンジシートで共通の課題に取り組んだり、毎日の様子を書いてもらえたり、時には電話でもしっかりと教えてもらえて助かっています。 ・連絡帳で日々の様子を伝えていただいて毎日楽しみにしています。 ・連絡帳や電話で毎日の状態を伝えられている。 ・できていると思います。 ・先生からも電話で伝えてくださいますし、私も分からないことや相談を電話させてもらってお話を聞いてくださります。 ・できるようになったことやトレーニングしていることをその都度知らせてくれる。 ・連絡帳に書いていただいたり、電話もこまめにしてもらえているので、お互いよく理解できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の方と密に連携を図り、共通理解のもとお子様の支援に努めていきます。 ・家庭での対応が困難なケースについては、家庭訪問なども行い、しっかりと状況を把握したうえで保護者の方と一緒に対応を検討できるように努めます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・電話連絡や連絡帳、ご相談シートを通じてお受けしたご相談については、必ず管理者が把握し、内容に応じて専門職からのアドバイスを積極的に取り入れている。また、必要に応じて面談も随時行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・はい:29人 どちらともいえない:1人 ・定期的に面談をして話す機会を設けてくださっている。 ・とても助かっています。 ・不安などの相談も聞いてもらっている。 ・密に連絡を取っていただき、面談や家庭訪問などしていただいととても助かっています。 ・子どもの小さな成功でも知らせてくれて良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続するとともに、相談しやすい雰囲気、環境作りにも努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援</p>	<p>・月一回定期的に保護者会を開催している。療育時間中に実施し、どの保護者も参加しやすいようにしている。また、保護者会の中で園と保護者が情報交換できる時間を設け、普段の様子や特記事項を伝え、保護者の方からの意見を聞きとるようにしている。</p>	<p>・はい:28人 どちらともいえない:2人 ・要望などできるだけ叶えてもらえる。 ・今年度は保護者会に入りませんでした、連絡などはもらっていた。 ・毎月保護者会があり情報交換ができる。 ・月に一回保護者会があります。 ・できていると思います。 ・月に一度あり、情報集めや気分転換になって助かっています。 ・保護者会が月一回あるのが良いです。 ・月に一度保護者会があるので安心。 ・毎月保護者会があり、いろいろな話を保護者同士でできています。</p>	<p>・今後も継続して行っています。</p>
7	<p>子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応</p>	<p>・利用契約を行なう時に、苦情受付窓口や解決責任者、市や県における窓口の説明を行っている。また、苦情や要望があった際には迅速な対応を行い、懷疑などで職員に周知し、再発防止に努めている。</p>	<p>・はい:22人 どちらともいえない:3人 わからない:5人 ・保護者会で必ず要求を聞いてくれ、伝えてくれるので安心。 ・できていると思います。 ・苦情が無いので分かりません。</p>	<p>・今後も苦情、要望がありましたら、迅速かつ真摯に対応をしていきます。</p>
8	<p>障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮</p>	<p>・連絡帳や電話連絡を通じて積極的に情報共有を行ないながら、研修等において子どもや保護者支援の知識を深め、個々に応じたコミュニケーション方法を学び、適切な支援ができるように努めている。</p>	<p>・はい:28人 どちらともいえない:2人 ・十分できていると思います。 ・直接お話しできない時には電話で伝えてくれる。 ・連絡帳を読むのが楽しみです。 ・メールなどあるので良い。</p>	<p>・今後も、ご希望に合わせてできる限り対応をさせていただきます。</p>
9	<p>定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信</p>	<p>・毎月各クラスの様子を記載したお便りの発行、給食については給食部より献立やレシピを記載したお便りの発行を行っている。各クラスのお便りでは当月、次月の予定を記載し保護者の方へ行事予定の周知を行い、長期休暇の前には緊急連絡先の記載を行い周知を行っている。</p>	<p>・はい:29人 わからない:1人 ・毎月会報があり、どんなことをしているのか詳しく書いてあるので読むのが楽しみです。 ・手紙で行事予定を知らせてくれる。行事の内容、スケジュールを載せてくれるので分かりやすい。 ・できていると思います。 ・毎月、おたよりがあります。</p>	<p>・今後も継続していきます。</p>

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員及び実習生やボランティアの方や園に関わる業者においても守秘義務誓約書に署名をしていただき、個人情報保護について管理をしている。また、保護者の方には個人情報使用同意書や写真掲載の取り扱いに関する同意書を取り、対応をしている。個人情報の資料に関しては、鍵付きの保管庫で保管、管理を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい:27人 どちらともいえない:1人 いいえ:1人 わからない:1人 ・できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していきます。 	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時、防犯、感染症対策の各マニュアルを作成している。契約時や入園説明会の際に説明を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい:26人 どちらともいえない:2人 わからない:2人 ・できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していくとともに、保護者の方へ丁寧に説明を行うよう努めます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・月一回地震や火災を想定した防災訓練を実施している。また、実施内容については消防署へ届出を行い、非常食も常備している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい:29人 わからない:1人 ・訓練時の様子を教えていただいています。 ・毎月の訓練は今後の生活に十分役立つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していくとともに、保護者の方へ丁寧に説明を行うよう努めます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・内部、外部で行なわれている虐待及び人権研修に積極的に参加し、参加できない職員に対しても後日、朝礼や会議の時間で情報共有を行なっている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も積極的に研修などに参加し、子どもの人権を尊重するとともに虐待防止に努めます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、対象となる利用児がいない。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を行うようなケースがあれば、きちんとご説明の上、関係機関と連携を図り、身体拘束以外の方法の提案に努めるとともに、身体拘束する場合は内容などをしっかりと支援計画に記載させていただきます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーがあるお子様に対しては主治医の指示書をもとに個別に対応しています。給食についても、アレルゲンとなる物は除去して提供し、食事を食べる時には必要に応じて環境整備を行っている。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・随時記入できる様式を作成しており、必要に応じて記載しとりまとめている。また、ヒヤリハットがあった際には朝礼等で周知し、情報共有を行い、改善に努めている。	・今後も継続していきます。
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	・はい:28人 どちらともいえない:1人 わからない:1人 ・毎日楽しく通えています。 ・毎日いろいろな活動をして楽しんでいる。 ・3年通わせてもらえたが、毎日楽しんでいました。 ・最近はにこにこしながら通ってくれています。 ・休み明けはバスに乗る時とても嬉しそうです。 ・いつもありがとうございます。 ・言葉で意思疎通が取れないので本当の子どもの気持ち分かりません。	・保護者の方と連携を図り、個々の発達段階や興味に応じた適切な対応を心掛け、利用するすべてのお子様満足できる療育に努めます。
	2	事業所の支援に満足しているか	・はい:29人 どちらともいえない:1人 ・大変満足しています。 ・満足です。子どものペースに合った支援をして下さっている。 ・通いだした初年度より、あきらかに進歩がみられる。 ・お箸の段階を教えてもらえたり、偏食が無くなったこと、言葉が増えて会話のやりとりが少しできるようになったこと、オムツの取り組みやアドバイスが助かりました。 ・とても満足しています。 ・いつも感謝しています。 ・息子の大切な居場所です。感謝しています。	・保護者の方と連携を図り、個々の発達段階や興味に応じた適切な対応を心掛け、利用するすべてのお子様満足できる療育に努めます。